

これからの遠野の観光まちづくりを考えるセミナー

令和5年度 マーケティング調査 結果報告

令和6年3月18日

観光マネジメントボード遠野 事務局 多田陽香

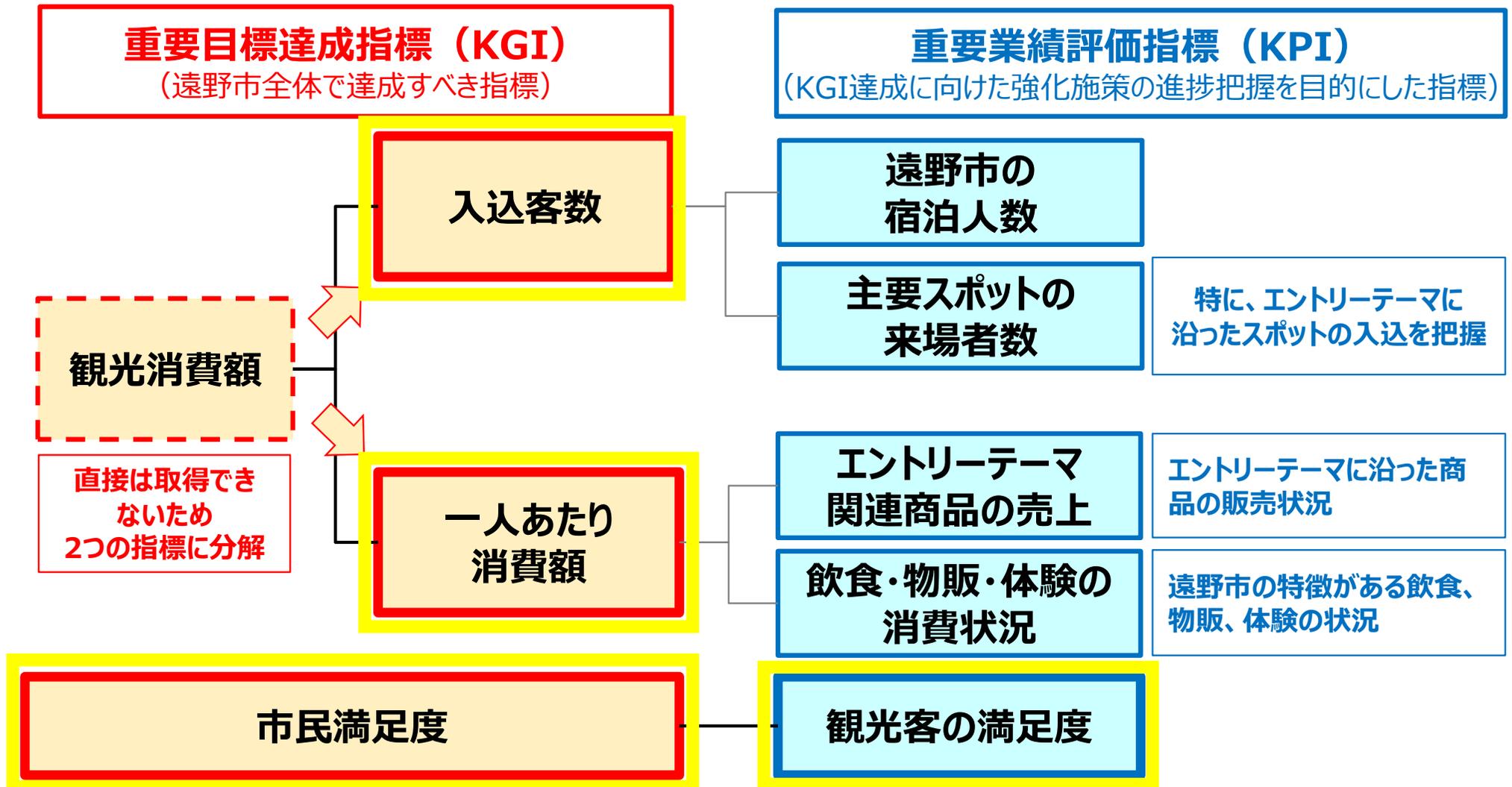
(事務局：遠野ふるさと商社 観光地域マネジメント部門)

調査目的

遠野市観光基本推進計画において、観光に取り組む目的は、以下のように位置付けている。

遠野市での観光活性化の目的 = 地域経済の活性化 + まちづくりの総仕上げ

遠野市における観光活性化の評価を以下の指標でモニタリングする。



遠野の市の観光の現状(ダイジェスト)

観光客の入込数

→未回復

コロナ前の8割に留まる。

観光消費額

→低い

4,904円と県下でも低い水準。

市民満足度

→71.5%

市民が観光客と関わる機会が増えるほど、
遠野に住み続けたい市民が増えることが
判明

観光客の満足度

→非常に高い

88%と高評価。推奨度も高い。

①観光に関する市民アンケートの結果

R5年12月～R6年1月に市民向けに実施

②来訪者調査結果（繁忙期）

R5年9月～10月に来訪者向けに実施

→それぞれレポートで説明します。

調査から得られた課題と検討される施策

課題	施策
プロモーションが弱く入込が少ない	一元的な情報発信・ 年間を通したプロモーション
飲食情報が発信されていない	
体験コンテンツが伝わっていない	
買い物ニーズに答えられていない	遠野ならではの お土産品開発
交通が不便で情報もわかりにくい	交通の整備

→いずれも令和5・6年度の優先アクションプランとして遠野市観光基本推進計画で定めていたものであったため、計画通り実行していくべきである。

現状値と目標値策定について

		計画策定時 (R4年度)	現状値 (R5年度)	R9年度の 目標値	
重要目標達成指 標 (KGI)	市の入込客数 (年)	約170.0万人	R5年度分は 4月に確定	約228.8万人	
	一人あたり消費額	4,900円	4,904円	6,400円	
	市民満足度 *「とても思う」「思う」の割合	—	71.5%	78.0%	
重要業績評価指標 (KPI)	遠野市の宿泊人数 (年)	約6.8万人	R5年度分は 4月に確定	約10.4万人	
	博物館、ふるさと村、伝承園、新たな醸造所の来場者数 (年)	約8.9万人	R5年度分は 4月に確定	約13.7万人	
	カップ、ビールに関する物販の売上 (食・ツアーは除外)	—	R5年度分は 4月に確定	4月に確定	
	遠野市での消費額	飲食	—	1,430円	2,200円
		物販	—	1,962円	2,400円
		体験	—	222円	700円
	観光客の満足度 *「大変満足した」の割合	—	41.5%	50.0%	